



こんにちは、岡田よしひでです

2022年2月27日発行
県議会活動報告ニュース
NO.116

自宅 南国市浜改田 430-1
TEL/FAX 865-2932
携帯 090-4337-4527

岡田よしひで事務所 864-2426 南国市駅前町 2-5-11 県議会共産党控室 823-9524 高知市丸ノ内 1-2-20

県議会が開会

県議会2月定例会が22日に開会しました。濱田知事が、県勢浮揚のポイントとする①「デジタル化」「グリーン化」「グローバル化」の取組、②関西圏との経済連携、③中山間対策の抜本強化など社会経済活動の推進、新型コロナウイルス感染症対策、そして来年度当初予算案など、県政の主要な課題と議案について説明を行いました。

また、先の県議補欠選挙（香美市選挙区）で当選した依光美代子議員（一燈立志の会）が挨拶。他方、梶原議員（自民）が辞職表明しましたので香南市で補欠選挙（定数2）が行われます。

香南市議選挙（4月10日投票）とのダブル選挙になる可能性があり



県政懇談会（17日、高知城ホール）

高知国際高校で意見交換

高校生と県議との意見交換会が7日、高知市鴨部にある県立高知国際高校で開かれ参加しました。主催者教育の一環として県が毎年行っているものです。

1年生が数班に分かれて梶原町や日高村、香美市など市町村の地域課題を考え、例えば地域の特産品を販売する自販機を設置するなどのアイデアを発表。意見交換では、議員のグループ内で意見が対立した時にはどうしているのかなどの質問があり、楽しく懇談しました。昨年は新型コロナウイルスの感染拡大で中止。今年は何んとか開催できましたが、後日の宿毛高校生との懇談はリモート開催となりました。

県政要望懇談会ひらく

共産党県議団は17日、労働組合や民主体との県政要望懇談会を高知城ホールで開きました。時節柄、オンラインでの参加も多くありました。冒頭、仁比そうへい弁護士・元参議院議員から熱のこもった連帯と決意の挨拶をいただきました。

障がい者団体の代表からは、医療センターで自閉症の方がコミュニケーションができず、診療ができないという帰らされるのが、この2、3年の

間におこっているのを改善してほしいという要望がありました。

高知県農民組合（農民連）からは、確定申告の時期になったが土佐市のブントンは平年の3割、イチゴも収穫量が減っている、シヨウガも半値、小規模農家をどうするのか、支援を考えてもらいたい。RCEPには韓国や中国が入っており、県は自由貿易の影響を試算して分析し、対策をとることが必要ではないか、米価下落への対策が必要、インボイスが実施されると農家も大変になるなどの意見が寄せられました。

高知県商工団体連合会（高商連）からもインボイス制度の中止・延期を求め、要望、新型コロナウイルスの影響を受けた業者への支援を、応援金は非課税にとの要望がありました。

おむすび通信 (116)

議会がはじまり緊張した毎日です。様々な資料に眼をとおし考える時間が増えていきます。特に中山間の課題について調べています。

香美市長選に大岸まゆみさんが市議を辞して挑戦。合併前の土佐山田町議から議員をつとめたベテランです。よく一緒に街宣しました。女性市長の誕生が期待されています。私も頑張ります。